

# 特別養護老人ホーム 杏樹苑滔々館

(杏樹苑滔々館短期入所生活介護事業所含む)

## 《運営・処遇方針》

### 【私たちの使命】

ユニット型施設の為、個別の空間は確保されておりますが、新型コロナウイルスによって、個々の方に合った「暮らし」を提供することにも困難な状況が続いております。しかしながら、特別養護老人ホーム杏樹苑滔々館の理念である「自然」「共感」「共存」を基本とすることは、変えることなく努めてまいります。限られた中でも個別ケアを基本とし、それぞれの「暮らし」を大切にされたケアの提供を行います。また、関わる側が感染予防を徹底することで入居者並びに利用者の安全・安心の確保に努めてまいります。

そして、コロナ対策も日進月歩であるように、高齢者のケアに対して日々新しい情報を得る事は重要と考えますのでオンラインを中心とした研修・勉強会等を通じ職員の資質向上を図り、介護の専門職として入居者並びに利用者一人ひとりへの対応を職員間で共有し、根拠に基づいた、自信の持てるサービスの提供が図れるように努めてまいります。

### 【私たちが提供できる価値】

#### 《介護課》

私たちは、入居者並びに利用者がその人らしく生活できるように生活リズムを崩さず、入居者及び家族が安心して、ご利用いただけるように、多職種と連携し、おもてなしの心を大切に相手の気持ちに寄り添ったケアを提供していくよう努めてまいります。

また、昨年同様、引き続き新型コロナウイルス感染拡大予防に伴う継続的な除菌や手指消毒の徹底を行いながら、イベントの機会を増やし、職員・入居者並びに利用者と一緒に楽しみ、居心地の良い環境を提供できるように心掛けてまいります。

また、災害が起きた時には、普段からの訓練の成果を発揮し、地域との連携も図り、共生共存が出来るよう対応に努めてまいります。

#### 《看護課》

私たちは、感染予防対策を積極的に取り組み、入居者の方が安心して生活していけるように努めてまいります。また、多職種と連携し、入居者の健康管理に努めていきます。高齢者の身体変化を理解しその人らしさを尊重した医療の提供に尽力します。看護学生の老年看護学の学びに積極的に携わり、未来の施設看護職員の育成に努めてまいります。

#### 《栄養課》

入居者並びに利用者の皆様が生活していく中でお食事は、楽しみの一つです。

昨年度委託会社の変更があり献立内容、食事形態がこれまでとは大きく変更になりました。今後も委託会社と連携をとり皆様のお食事が安全に美味しく、楽しくなるように努めてまいります。また、褥瘡予防、低リスクを有する状態にならないように多職種と連携し個別ケアに努めてまいります。

### 《相談課》

コロナ禍における新しい生活様式が定着しつつありますが、入居者並びに利用者の尊厳の保持、自立支援・重度化防止の取り組みや看取りへの対応の充実など、生活施設としての役割を途切れさせない様に、苑内多職種並びに外部機関との繋がりを、担ってまいります。コロナ感染対策で面会・外出制限がなされる中、ご家族との繋がり、社会との繋がりが実感できる生活を送れるよう、また、多様化するニーズに可能な限り働きかけていきます。

### 《総務課》

暮らしの場におきまして私たちは、内外からの問い合わせに対して懇切丁寧な対応を基本とし、拠点の受付窓口として信頼される役割を担ってまいります。コロナ禍の中で、対面ではない対応も増えておりますので、特に電話やインターホンなどでの対応では、暖かい言葉使いを基本に懇切丁寧な対応を心掛けます。引き続き、当拠点の新型コロナウイルス感染症対策をご理解いただけるよう様々な発信も的確に行い拠点内への情報発信周知の役割も併せて担ってまいります。

### 【年度終了時の展望】

今期は、前年同様に職員間の情報共有を密にすることで、入居者並びに利用者の細かい変化を見逃すことが無く、急な体調変化への対応や事故防止が図れる施設運営を行いたいと思います。コロナ禍でも感染対策をしながら出来る事を見出し、個別の趣向や趣味などに対するサービス提供を行います。職員一人ひとりのユニットケアへの理解を深める機会である会議や研修の機会も継続してまいります。その事が職員個々の自信に繋がり、入居者並びに利用者の「暮らしの継続」と職員の専門職としての資質向上が図れると考えます。

上記の充実を図ることで必然的に生まれる入居者並びに利用者の心身機能向上や入院者数減少等による安定稼働の部分と、医療体制の充実等による加算算定や介護保険報酬改定による増収対応を積極的に行いながら、待機者が減少傾向にある70床の長期入居の95.0%稼働を目標とし、ユニット型短期入所生活介護事業に関しては、サービス提供エリアへの切れ目のない情報発信や個別余暇活動の充実等を図り選んでいただき、90.0%稼働を目標にしたいと思います。地域や外部機関との連携も積極的に行い、地域貢献、他職種連携の充実も図ってまいります。

## 行事計画

月	内 容	備 考
令和4年 4月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・開設記念日</li> <li>・お花見</li> <li>・春カフェ</li> <li>・コンビニ販売</li> </ul>	4月1日 4月初旬 4月10日～ 4月下旬
5月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・菖蒲湯週間</li> <li>・端午の節句</li> <li>・和菓子パーティー</li> </ul>	5月1日～ 5月5日 5月16日
6月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・お蕎麦の会</li> <li>・地域を知ろうツアー</li> <li>・バーベキュー</li> </ul>	6月2日 6月16日 6月21日
7月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・七夕祭</li> <li>・流しそうめんの会</li> <li>・鰻を食べに行こう（土用の丑の日）</li> <li>・コンビニ販売</li> </ul>	7月7日 7月21日 7月23日 7月下旬
8月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・夏カフェ&amp;夏祭り</li> <li>・スイカ割り</li> <li>・花火大会</li> </ul>	8月初旬 8月中旬 8月中旬
9月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・防災の日（非常食）</li> <li>・お月見の会</li> <li>・敬老会</li> <li>・秋フェス</li> </ul>	9月1日 9月10日 9月19日 9月27日
10月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コンビニ販売</li> <li>・秋祭り</li> <li>・秋カフェ</li> </ul>	10月初旬 10月中旬 10月下旬
11月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・芋煮会</li> <li>・秋の大運動会</li> <li>・紅葉を見に行こう</li> </ul>	11月初旬 11月中旬 11月下旬
12月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・柚子湯週間</li> <li>・お餅つき</li> <li>・クリスマスケーキを作ろう</li> <li>・忘年会</li> </ul>	12月15日～ 12月中旬 12月24日 12月下旬
令和5年 1月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・おせち料理</li> <li>・初詣に行こう</li> <li>・新年会</li> <li>・鏡開き</li> </ul>	1月1日 1月初旬 1月中旬 1月11日
2月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・節分</li> <li>・コンビニ販売</li> <li>・揚げ揚げパーティー</li> </ul>	2月3日 2月中旬 2月下旬
3月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・雛祭り</li> <li>・作品を作ってみよう</li> <li>・スイーツ倶楽部</li> </ul>	3月3日 3月中旬 3月下旬

\*誕生日会は、毎月行います。

\*感染状況をみながら「地域を知ろう」「秋フェス」「作品を作ってみよう」で地域との繋がりが持てる取り組みを考えています。